

事業番号	08 03 07	事業改善シート(26年度実施事業分)		■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	環境保全型農業直接支払事業			担当課	部局	農政部	
					課・室	農業技術課	
総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	nogi@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		実施期間	H19 ~		

1 事業の概要

目指す姿	食と農業農村振興計画に掲げた自然の力を活かした環境農業の推進に向け、化学肥料、化学合成農薬の使用を地域の一般的な栽培と比べて50%以上削減したうえで、地球温暖化防止や生物多様性の保全に効果の高い営農活動を目指す。
------	--

現状	○環境問題への関心が高まる中で、農業生産活動においても省エネルギーの取組は行われているものの、消費エネルギーの削減のみならず営農活動として地球温暖化防止に貢献する取組の推進が必要である。
----	---

県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 実施要綱により、農家への交付金は国50%、県25%、市町村25%にて支援することとなっている。 環境保全型農業直接支払対策実施要綱 長野県食と農業農村振興計画
	県民との協働による実施：可能	

事業内容	① 成果目標(H26)				
	取組面積745ha:環境保全型農業直接支払の取組の推進により増加				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H26実施内容	H25 (当初)	H26 (要求) (予算案)
	環境保全型農業直接支払交付金	補助金	化学肥料、化学合成農薬の使用を50%以上削減したうえで地球温暖化防止、生物多様性保全の取組みへの交付金 (水稲など主作物の栽培期間の前後にカバー作物(緑肥作物)などを作付する取組等) 実施見込面積 745ha 実施主体:農業者	14,000	14,000
環境保全型農業直接支払推進交付金	補助金	推進活動など事務経費への交付金 取組市町村数 50市町村 実施主体:市町村	1,500	1,500	
環境保全型農業直接支払推進交付金	直接	推進活動など事務経費への交付金 農業技術課、地方事務所 10所	300	300	
合計			15,800	15,800	0

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26要求	26予算案	成果目標の達成状況					
	前年度繰越						項目	H25末 (見込)	H26			H27 目標
	当初予算	13,400	15,300	15,800	15,800	目標			成果	達成状況		
	補正予算	1,193	-4,139				取組面積 (ha)	400	745			
	合計(A)	14,593	11,161	15,800	15,800	0						
	国庫支出金	793	901	1,800	1,800							
	県債											
	その他()											
	一般財源	13,800	10,260	14,000	14,000	0						
	決算額(B)	12,260	9,950									
概算職員数(人)	1.50	1.50	1.50	1.50								
概算人件費	12,387	12,387	12,387	12,387	0							
概算事業費(B(A)+C)	24,647	22,337	28,187	28,187	0							

指摘事項等への対応	(指摘事項等)	(対応)
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

要求からの主な変更点	
------------	--